

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.60 2021 No.3
令和3年4月発行



今号の内容:令和3年1月から3月までに検査した
残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
自然毒検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所
電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和3年1月から2月までの残留農薬検査は、国産農産物10検体(9種)、輸入農作物1検体(1種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は2検体(3農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきよ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
ミズナ	茨城県	令和3年1月14日	南部市場	なし	なし	なし
チンゲンサイ	茨城県	令和3年1月14日	南部市場	クロチアニジン	0.05	10
				フルフェノクスロン	0.01	5
ニラ	茨城県	令和3年1月14日	南部市場	イミダクロプリド	0.02	0.7
ブナシメジ	山形県	令和3年1月14日	南部市場	なし	なし	なし
ラディッシュ	愛知県	令和3年1月14日	南部市場	なし	なし	なし
ラディッシュ	愛知県	令和3年1月14日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和3年3月22日	南部市場	なし	なし	なし
キャベツ	神奈川県	令和3年3月22日	南部市場	なし	なし	なし
トマト	神奈川県	令和3年3月22日	南部市場	なし	なし	なし
ハクサイ	茨城県	令和3年3月22日	南部市場	なし	なし	なし

(2) 輸入農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
ショウガ	中国	令和3年3月22日	南部市場	なし	なし	なし

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
イミダクロプリド	クロロニコチル系殺虫剤	1985年に日本企業により開発された。作用機構はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では1992年に初めて農薬登録された。
クロチアニジン	ネオニコチノイド系殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初めて農薬登録された。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等40か国以上で農薬登録されており、日本では1993年に初めて登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について
農業工業会

2 放射性物質検査

令和3年1月から3月までの放射能検査は、水産物32検体、農産物3検体、福祉保健センター等からの依頼検査16検体の合計51検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計：1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
スルメイカ	青森県	青森県沖八戸港	令和3年1月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年1月8日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキフィレ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和3年1月8日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラフィレ	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年1月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和3年1月15日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和3年1月15日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖下北港	令和3年1月15日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和3年1月29日	不検出	不検出	不検出	天然
ネズミザメ(モウカサメ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和3年1月29日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和3年1月29日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖むつ港	令和3年1月29日	不検出	不検出	不検出	天然
ワカメ(メカブ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和3年2月5日	不検出	不検出	不検出	養殖
ヤリイカ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和3年2月5日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ白子	北海道	北海道沖根室港	令和3年2月5日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和3年2月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖標津港	令和3年2月19日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森県沖八戸港	令和3年2月19日	不検出	不検出	不検出	天然
アンコウ	青森県	青森県沖八戸港	令和3年2月19日	不検出	不検出	不検出	天然
サクラマス	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年2月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年2月26日	不検出	不検出	不検出	天然
クロマグロ(メジマグロ)	千葉県	千葉県沖銚子港	令和3年2月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	千葉県	千葉県沖船形港	令和3年2月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年3月5日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
タラフィレ	岩手県	岩手県沖宮古港	令和3年3月5日	不検出	不検出	不検出	天然
クロソイ	青森県	青森県沖むつ港	令和3年3月5日	不検出	不検出	不検出	天然
サクラマス(ホンマス)	青森県	青森県沖むつ港	令和3年3月5日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和3年3月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和3年3月12日	不検出	不検出	不検出	天然
キンメダイ	千葉県	千葉県沖勝浦港	令和3年3月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖むつ港	令和3年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然
クロガレイ	北海道	北海道沖別海港	令和3年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和3年3月19日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 農産物検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	産地	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計	備考
レタス	茨城県	令和3年3月26日	不検出	不検出	不検出	露地
タマネギ	北海道	令和3年3月26日	不検出	不検出	不検出	露地
リンゴ	青森県	令和3年3月26日	不検出	不検出	不検出	露地

(3) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計
小麦粉	一般食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	栃木県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	福島県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
牛肉	一般食品	福島県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
干し柿	一般食品	福島県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
干し柿	一般食品	福島県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
清涼飲料水	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
調製粉乳	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
調製液状乳	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
干し柿	一般食品	福島県	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
レトルトパウチ食品	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
びん詰食品	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出
びん詰食品	乳児用食品	国産	健康福祉局	令和3年1月20日	不検出	不検出	不検出

3 自然毒検査

(1) 貝毒検査

令和3年1月から3月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産3検体、輸入1検体、合計4検体、3種の貝について実施しました。LC/MS/MSによる機器分析法により下痢性貝毒、マウス法により麻痺性貝毒を検査しましたが、規制値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は1kgあたり0.16mgオカダ酸当量(注釈1)以下
- 麻痺性貝毒は1gあたり4マウスユニット(注釈2)以下

注釈1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィシストキシン-1、ジノフィシストキシン-2の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重20グラムのマウスが15分で死亡する毒力が1マウスユニットと定義されています。

貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体1kgあたりのmg数(ppm)

麻痺性貝毒検出値:検体1gあたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ホタテガイ	岩手県	令和3年3月25日	不検出	1.75未満
ハマグリ	三重県	令和3年3月25日	不検出	1.75未満
アカガイ	中国	令和3年3月25日	不検出	1.75未満
ホタテガイ	北海道	令和3年3月25日	不検出	1.75未満